



## 英語のプレゼンテーションフォーラム発表

9月1日(金)の朝の時間にプレゼンテーションフォーラム県大会で4位に入賞した内容をオンラインで全校に発表しました。今年の課題は、SDGsに関するものです。本校のチームは栗を例にとった地産地消、ペットボトルのリサイクル、プラスチック製ストローを減らす試みについてまとめ、自分たちにできることを少しずつ実践していこうと呼びかけました。今回のチームは、3年生5名と2年生1名の6名で構成され、発表の様子は全校生徒にとって大きな刺激になりました。



## 笠間中学校のマスコットが校長室前へ登場

笠間中学校のマスコットキャラクター「笠チュー」が創作部の制作により校長室前に設置されました。胴体はもちろん、椅子、旗まで手作りです。とても丁寧に作られていて、とてもかわいらしいです。校長室の入り口に飾られていますので、ぜひ注目してみてください。ちなみに「笠チュー」は2010年の生徒会が「笠中しぐさ」を決めた際に一緒に生徒が考えたマスコットキャラクターです。



## 復帰した教職員の紹介

育児休業をとっていた細貝(ほそがい)教諭が8/1(火)から校務に復帰しました。主に音楽の授業と吹奏楽部、1学年を担当します。よろしくお願いします。

## 笠中生にすすめたい一冊の本⑨

今回は、世界中で愛されているサン＝テグジュペリの小説「星の王子さま」を紹介します。この本は、前回紹介した「君の臍臓をたべたい」の中にも登場しています。

砂漠に飛行機で不時着した「僕」が出会った男の子。それは、小さな、小さな自分の星を後にして、いくつもの星をめぐってから七番目の星・地球にたどり着いた王子さまだった……。

王子さまの星には、火山が3つとバオバブ、一重のあっさりとした花、一輪のバラの花しかない。バラの花とのやりとりに疲れた王子さまは、自分の星を出て旅をすることにしました。やがて王子さまは、地球で出会ったキツネをなつかせて大事なことを教わる。それは「いちばんたいせつなことは、目に見えない」ということ……。

生きていくために知っておかねばならない真実は、実は単純だし、数も多くはないと気づかせてくれる一冊です。



※このコーナーで紹介した本は、図書室に置いてあります。